

# きたかた 社協だより

よろこび多い  
まちづくり



塩川デイサービスセンターで七夕飾りのひとつ“吹き流し”を制作しました。みなさんの願いが込められた色とりどりの吹き流しが気持ちよさそうに揺れていました。

## 目次

- |     |                   |    |                   |
|-----|-------------------|----|-------------------|
| 2   | 会長就任挨拶、役員改選       | 9  | 成年後見相談センター        |
| 3~5 | 令和4年度事業報告・決算報告    | 10 | 地域包括支援センターからのお知らせ |
| 6~7 | 社協トピックス           | 11 | 寄付報告              |
| 8   | ほらせん通信            | 12 | インフォメーション         |
| 9   | 生活サポートセンターからのお知らせ |    |                   |

喜多方市  
社会福祉協議会公式



喜多方社協HP



FACEBOOK

# 会長就任あいさつ



喜多方市社会福祉協議会

会長 齋藤 勇

このたび、令和5年6月23日に開催されました評議員会において、任期満了による本会理事・監事の改選が行われ、同日午後の理事会において、私自身3期目となる会長の要職を拝命致しました。微力ではございますが、本会の運営と地域福祉の推進のためその職責を全うすべく努めて参る所存です。

さて、近年、少子高齢化や経済格差の進行、地域コミュニティの機能低下など様々な社会潮流の中、社会的孤立や生活困窮世帯への対応など、複雑多様化する福祉ニーズが益々増大しております。加えて感染症分類が5類に変更になったとはいえ、新型コロナウイルス感染症の影響は未だに続いており、大きく変化した生活様式は、今後もコロナとの共生社会を考えざる

を得ない状況となっております。

そのような状況において、本会は市民の皆様が「住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、地域や市民の皆様が抱える福祉課題を解決する取り組みを推進するとともに、喜多方市との連携を深め地域福祉活動計画を基礎とした幅広い福祉事業に取り組んで参ります。

なお、本会の事業は市民の皆様をはじめ、町内会や行政区、民生児童委員、ボランティア団体、そして福祉関係団体など、多くの皆様に参加いただきながら支えられており心より感謝申し上げます。今後とも更なるご支援とご協力をお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

## 社会福祉法人喜多方市社会福祉協議会 役員

任期：令和5年6月23日から令和7年6月開催の定時評議員会終結時まで

会長	齋藤 勇
副会長	渡部 良和
常務理事	渡部 孝一
理事	五十嵐 敦 五十嵐 俊 齋藤 義人 佐藤 和佳子 鈴木 源江 花見 紀子 古川 英雄 古木 俊一 山口 和男
監事	田中 久男 眞部 学

(五十音順・敬称略)

### 福祉活動支援金 御礼とご協力 のお願い

令和4年度の福祉活動支援金は、地域の皆様のご理解により6,339,350円のご協力を頂きました。

本会ではこの貴重な財源をもとに、子育て支援や高齢者の生きがいづくり、地域を支えるボランティアの養成など様々な福祉活動を展開しています。

令和5年度も引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 福祉活動 支援金の使い道

児童生徒のボランティア活動普及事業、ボランティア活動の推進、おもちゃ図書館事業、高齢者サロン事業、喜多方市社会福祉大会、社協だよりの発行 等



# 令和4年度 決算報告

(令和5年3月31日現在)

## 貸借対照表

(単位:円)

資産の部		負債の部	
<b>流動資産</b>	<b>229,087,837</b>	<b>流動負債</b>	<b>128,867,849</b>
現金預金	132,934,582	未払金	92,691,457
未収金	92,812,306	1年以内返済予定リース債務	4,569,480
立替金	588,956	預り金	746,324
前払金	151,993	職員預り金	166,982
短期貸付金	2,600,000	賞与引当金	30,693,606
<b>固定資産</b>	<b>629,932,921</b>	<b>固定負債</b>	<b>408,676,656</b>
基本財産	5,000,000	リース債務	4,838,400
定期預金	5,000,000	退職給与引当金	403,838,256
<b>その他の固定資産</b>	<b>624,932,921</b>	<b>負債の部合計</b>	<b>537,544,505</b>
建物	2,567,574	<b>純資産の部</b>	
構築物	109,815	<b>基本金</b>	<b>5,000,000</b>
機械及び装置	1	基本金	5,000,000
車輛運搬具	8,245,856	<b>基金</b>	<b>90,119,200</b>
器具及び備品	3,485,509	社会福祉基金	64,009,200
有形リース資産	9,407,880	生活困窮者対策事業基金	26,110,000
退職給付引当資産	340,867,626	<b>国庫補助金等特別積立金</b>	<b>4,778,605</b>
積立資産	260,049,200	<b>その他の積立金</b>	<b>169,930,000</b>
その他の固定資産	199,460	<b>次期繰越活動増減差額</b>	<b>51,648,448</b>
		(うち当期活動増減差額)	-10,013,797
		<b>純資産の部合計</b>	<b>321,476,253</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>859,020,758</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>859,020,758</b>

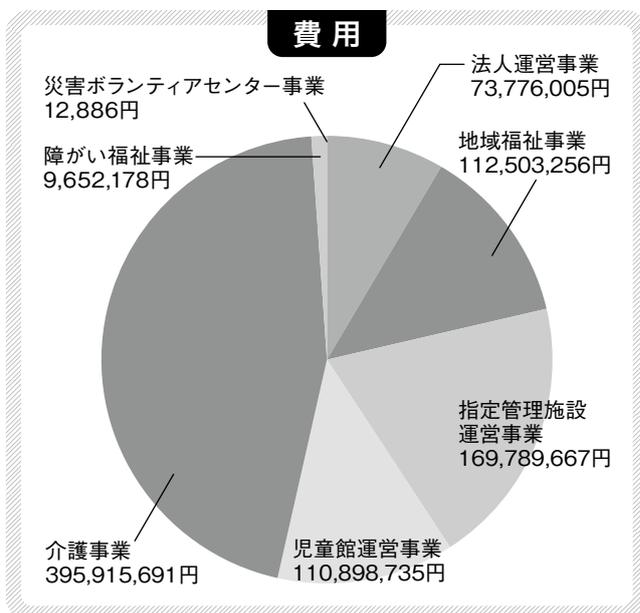
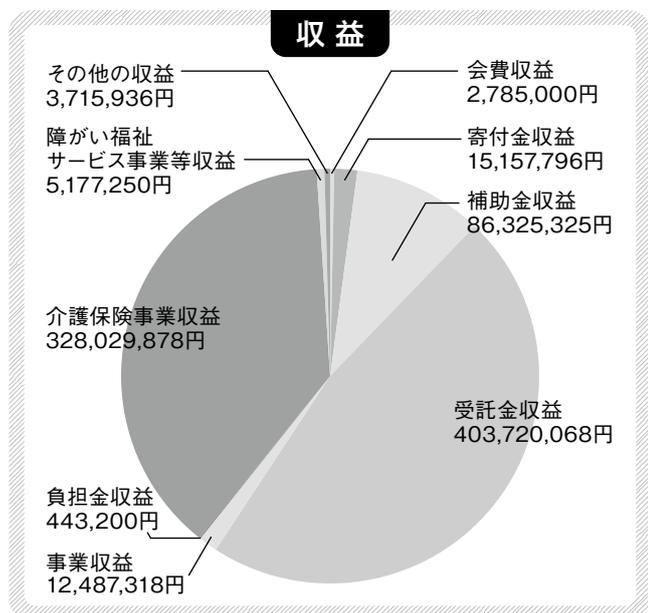
## 事業活動計算書

(単位:円)

	収益	費用	差異
サービス活動増減の部	857,841,771	872,548,418	-14,706,647
サービス活動外増減の部	4,362,851	0	4,362,851
特別増減の部	330,000	1	329,999
合計	862,534,622	872,548,419	-10,013,797

(当期活動増減差額)

### <サービス活動増減の部の内訳>



# 令和4年度 主な事業報告

## ◎福祉と介護の出張講座

市内の学校や公民館、団体等の要請に応じ、福祉や介護に関する講座へ職員の派遣を行いました。  
◆派遣回数 7回

## ◎ニュースポーツ体験事業

ポッチャやスカットボールの体験を通し世代間交流を図りました。  
◆参加者数(延べ) 57名



ポッチャ体験

## ◎支部社協事業の活動支援

安心して暮らせるまちづくりの形成を地域全体で推進していくための支部社協活動を支援しました。  
◆支部社協 7支部

## ◎福祉団体の育成支援

市民が主体となって取り組む地域福祉団体の事務局として育成支援を行いました。  
◆支援団体数 11団体

## ◎車椅子貸出事業

高齢者や障がい者の方の通院や家族旅行など、短期間の車椅子使用に無料貸出を行いました。  
◆貸出件数 38件

## ◎児童・生徒のボランティア活動普及事業

小・中・高等学校をボランティア活動普及事業協力校に指定し、心豊かな児童・生徒の育成活動を推進しました。  
◆指定校数 小学校 17校  
中学校 7校  
高等学校 2校

## ◎サマーショートボランティアスクール

疑似体験やボランティア体験を通して相手の立場を理解し福祉の心を育む機会として実施しました。  
◆参加者数 34名



## ◎おもちゃ図書館事業

おもちゃや絵本を通して子ども達が楽しく遊べる場の提供と、保護者同士の交流を図る機会づくりに努めました。  
◆開館日数 113回  
◆年間利用人数(延べ) 604名  
◆季節のイベント参加者数(延べ) 145名



節分豆まき

## ◎「ふれあいいきいきサロン」への活動支援

高齢者同士が交流を深め、助け合い・支え合いながら健康で楽しい生活を送っていただくことを目的としたふれあいいきいきサロンの開設と運営を支援しました。  
◆サロン数 39ヶ所



上町サロン

## ◎ミニサロン等交付事業

住民自らが地域の繋がりを深め、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを行う活動に対し、行政区を単位として交付金を交付し活動の支援を図りました。  
◆ミニサロン等事業 12行政区  
◆交流事業 6行政区  
◆交付金総額 180,000円

## ◎高齢者生きがい事業

陶芸教室の開催(塩川支所)  
◆会員数 29名  
◆活動日数 96日



## ◎第18回喜多方市社会福祉大会

◆表彰 社会福祉大会長表彰 1件  
社会福祉大会長感謝 5件  
県共同募金会長感謝(寄附)21件・(奉仕)29件  
◆記念講演 「太郎庵と親孝行」  
◆講師 株式会社太郎庵  
代表取締役 目黒徳幸氏  
◆参加者数 140名



目黒徳幸氏

## ◎ふれあい社会福祉講座

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる福祉社会の実現に向け、共に支え合い、助け合う「共助の心」を育む機会づくりを目的として開催しました。

◆第1講 「鍼灸の特性を活かしたツボ健康法や病気の予防法」  
講師 福島県立医科大学会津医療センター教授 鈴木雅雄氏  
◆第2講 「学びを生かした地域おこし」  
講師 NPO法人かけはし 代表理事 石島来太氏  
◆聴講者数(延べ) 46名

## ◎介護職員養成・定着化事業(介護パワーアップ事業)

介護職員不足の解消を図り、介護人材の育成と介護職員の安定的雇用につなげるための各種事業を実施しました。

1) 介護職員初任者研修(夜コース)  
◆受講者数 10名  
2) キャリアアップ研修支援事業  
◆初任者研修受講費助成 7件  
3) 介護職員就労定着奨励金事業  
◆奨励金支給者  
市内在住者 19名  
市外在住者 8名

## ◎車椅子同乗車両貸出事業

一般車両への乗降が困難な方の生活の利便性に役立てることを目的とし、車椅子に乗ったまま乗車ができる車椅子同乗車両の貸出しを行いました。  
◆貸出回数 31回

## ◎小口生活援助資金の貸付

低所得者の緊急な生活支援として5万円を限度とする資金の貸付を行いました。

◆貸付件数 67件

## ◎フードバンク事業

企業や団体、市民の方から寄付いただいた食料品や日用品を生活にお困りの世帯に提供をしました。

◆食料品提供実績数 114世帯  
(延べ) 239回

## ◎日本赤十字社及び赤い羽根共同募金運動への協力

人道・博愛を目的とした日本赤十字社事業並びに民間社会福祉事業の財源となっている赤い羽根共同募金運動に対して協力しました。

◆日赤社資実績額 6,509,631円  
◆共同募金実績額 7,233,153円  
◆歳末たすけあい募金実績額 4,236,167円

## ◎災害義援金

◆令和4年3月福島県沖地震災害義援金 151,222円  
◆令和4年8月からの大雨災害義援金 60,200円  
◆令和4年台風第15号災害義援金 10,199円

## ◎海外救援金

◆2023年トルコ・シリア地震救援金 241,172円  
◆ウクライナ人道危機救援金 388,738円

## ◎成年後見制度利用促進事業

1) 周知・広報啓発、セミナーの開催を通して、成年後見制度の正しい理解と利用の促進を図りました。

◆リーフレット作成配付と社協だよりへの掲載

◆セミナーⅠ：金融機関の本人確認～困った！おばあちゃんの預金引き出せない～  
講師：東北労働金庫喜多方支店  
次長 保倉学 氏

◆セミナーⅡ：成年後見制度ってどんな制度？

講師：司法書士・行政書士  
倉茂洋一 氏

2) 成年後見制度に関する相談受付  
◆相談件数(延べ) 23件



セミナーの様子

## ◎子育て支援ボランティア

本会で実施しているおもちゃ図書館での活動として子育てボランティアのコーディネートを行いました。

◆ボランティア登録者数 3名  
◆ボランティア活動回数 5回

## ◎児童生徒の福祉作文集「ちいさなて」の発刊

ボランティア協力指定校の協力を得て、児童・生徒の福祉に関する思いや考え、日常や学校でのボランティア体験等をつづった福祉作文集「ちいさなて」を発刊しました。また、優秀作文5編を選考し、第18回喜多方市社会福祉大会の席上で発表、表彰を行いました。

## ◎寄付本による募金

市民の方より寄付していただいた本などをリサイクルして換金し、共同募金に寄付をする取り組みを通して、共同募金に対する理解促進を図りました。

◆寄付物品数 1,522点  
◆募金実績額 37,717円

## ◎生活支援体制整備事業

地域における支え合いのまちづくりを推進するため、地域の生活実態、ニーズの把握に努めるとともに、支え合いの仕組みを住民主体で話し合う場として「生活支援支え合い会議」の設立に取り組みました。

◆生活支援支え合い会議の新規設置  
塩川地区 令和5年2月18日設立

## ◎地域包括支援センター事業

高齢者の総合相談窓口として、介護予防や権利擁護事業等に取り組みました。

◆相談対応件数 14,605件

## ◎生活サポートセンター事業

就業や生活上の不安、心配ごとを抱え経済的に困窮している方の自立に向けた支援や、就労・健全な家計にするための支援を行いました。

◆自立支援プラン策定件数 32件  
内) 家計再生プラン件数 4件

## ◎就労体験事業

引きこもりや障がいなどから一般就労が難しい方を対象に、労働や他者とのコミュニケーションを図る機会として、また生活リズムを整え一般就労に向けたきっかけづくりとするため、本会での軽作業の場を提供しました。

◆実施回数 26回

## ◎コミスクしおかわの開催

小学生を対象に夏休み期間の学習や交流の場を提供しました。



コミスクしおかわ(高齢者疑似体験)

## ◎除雪ボランティア事業

高齢者等の除雪作業の負担軽減と地域の支え合いを目的に実施しました。

◆実施件数 12世帯  
◆参加者数 148名



熱塩加納地区での除雪ボランティア

## ◎朗読・点訳ボランティア事業

1) 『声の広報』の編集・発行

視覚障がい者の方を対象とし、朗読ボランティア「せきれいの会」が朗読し録音した「広報きたかた」を『声の広報』として届けました。また、ダイナム福島塩川店の朗読により物語を録音し届けました。

◆年間利用件数(延べ) 48件  
◆ボランティア登録者数 8名

2) 点訳ボランティアの養成

点訳サークル「eyeの会」の活動を支援しました。

◆会員数 7名

## ◎福祉レクリエーションボランティア

市内のサロン等へ出向きレクリエーションを行う福祉レクリエーションボランティアのコーディネートと活動支援を行いました。

◆ボランティア登録者数 18名(5グループ)  
◆ボランティア活動回数 21回



太郎丸サロンでのレクリエーション

# 社協トピックス

## 今年も力作そろいました



6月11日、第37回高齢者生産活動センターまつりが開催されました。

天候がすくれない中ではありましたが、市民の方々や近隣市町村から多くのお客様にご来場いただきました。

会場には7グループの会員122名による技術と心がこもった渾身の作品が展示された他、生産品が格安で販売され、来場された方も熱心にお気に入りの品を選んでいました。また、織物、押し花絵、陶芸グループの体験教室も行われ、お客様と一緒に全員でまつりを楽しみ賑やかな中で終了することができました。

## 松山地区生活支援支え合い会議設立

6月24日、松山地区生活支援支え合い会議設立式が開催されました。支部社協、行政区長会、まちづくり推進委員会、交通安全母の会、婦人会、公民館など10名の委員で構成され、本会議の愛称を「けやきの広場まつやま」としました。

松山小学校には樹齢約150年になるケヤキの木があります。ケヤキは空に向かって扇型に広がり、下枝(横枝)が少ないため、木陰を作る木として使われています。木陰には人が集い、人が集えば支え合う。

そんなケヤキの木は、松山町の人たちを静かに見守り、共に時代を生きてきたシンボリックな存在であることが愛称の由来です。

今後は、地域の情報を共有しながら、将来に向けて「自分たちのまちをどのような地域にしたいか」、身近な地域での支え合い、助け合いの地域づくりについて話し合いを進めていきます。



喜多方  
会場

- 日時／第2・第4火曜日  
9時30分～11時30分
- 場所／喜多方市総合福祉センター

塩川  
会場

- 日時／第2・第4水曜日  
10時00分～11時30分
- 場所／塩川保健福祉センター(いきいきセンター)



## 社明運動に取り組みました

高郷更生保護協議会では、社会を明るくする運動の強化月間である7月に市内のこども園、小学校、中学校への訪問活動をおこなっております。

ここ3年間は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、子ども達との直接的な交流が出来ませんでした。今年は授業風景を参観することが出来、高郷の子ども達に元気をもらった有意義な活動となりました。

## 令和5年度介護職員初任者研修が開講しました



介護人材の育成・定着を図るために毎年開催している介護職員初任者研修が、本年度も7月18日に開講しました。

介護職員としての心構えや、介護保険法などの制度、介護の基礎的な技術を学び、修了試験を実施し合格者に修了証が交付されます。

本年度は、9名の受講者が12月12日までの約5カ月間受講します。長丁場となりますが、全員で修了できるようにサポートしてまいります。

## 歩いて選んで楽しい 買い物リハビリ

中央デイサービスセンターではツルハドラッグ喜多方上江店様のご協力のもと、買い物リハビリを行いました。利用者のみなさんは並んでいる商品の中から自分で選んだり、店内を歩いて欲しい商品を探すなどして久しぶりの買い物を楽しめました。



お知らせ

## おもちゃ図書館のご案内

「おもちゃ図書館」は、お子様がのびのびと、元気に楽しく、大きなおもちゃや絵本などで遊べる自由参加スペースです。季節ごとの行事も保護者と一緒に楽しみ、情報交換の場としてもぜひご利用下さい！

# ぼらせん通信

## 令和5年度福祉と介護の出張講座のお知らせ

喜多方市社会福祉協議会では、喜多方市内の自治会、高齢者いきいきサロン、市内小中学校及び高等学校、市内の団体やグループなどを対象に、福祉と介護の出張講座を行っています!!!

たとえば・・・

- **高齢者疑似体験や車イス体験**  
(高齢者や障がい者の気持ちになってみましょう)
- **認知症について**(身近にある認知症について考えよう)
- **災害時に役立つライフハック**  
(災害時のライフハックや災害ボランティアについて考えよう)

などなど福祉に関する様々な講座ができます!

その他、福祉に関することならリクエストに応じて検討いたしますので、お気軽にご連絡下さい。

おまかせください!



受講料

無料

申込み

開催予定日1ヶ月前までご連絡ください。  
申請書は本会ホームページよりダウンロードしてご利用いただけます。

お問い合わせ

喜多方市社会福祉協議会 ボランティアセンター TEL 0241-23-3231

## 「令和5年5月能登地方地震災害義援金」の募集

令和5年5月5日に発生した能登地方を震源とする地震により、石川県内では人的な被害をはじめ家屋の倒壊等の被害が発生し2市1町(輪島市、珠洲市、能登町)に災害救助法が適用されました。この災害により被災された方々を支援することを目的に、義援金の受付を行っております。皆様のあたたかい支援を、よろしくお願いいたします。

- 受付窓 〇 / 喜多方市社会福祉協議会本・各支所
- 募金箱設置場所 / 喜多方市社会福祉協議会本・各支所及び喜多方市役所本庁・各総合支所
- 受付期間 / 令和5年9月15日(金)まで

✦ 日本赤十字社福島県支部喜多方市地区  
✦ 福島県共同募金会喜多方市共同募金委員会

# 生活サポートセンターからののお知らせ

生活状況を一緒に考え、  
整理していく相談窓口です。  
状況に応じハローワークや  
他関係機関へも  
同行支援します。

相談  
無料  
秘密  
厳守  
です。

引きこもりの  
家族のことが  
心配…

これからどうやって  
生活したらよいか、  
どこに相談したら  
よいかわからない…

健康保険料、  
国民年金保険料が  
払えない。

生活が苦しい。  
税金、光熱費が  
払えない…

仕事が  
見つからない・  
続かない…

子供の学校の  
学用品や給食費が  
払えない。

電気、ガス、水道代が  
支払えず滞納している。  
数日後に止まると  
通告あり。



ご相談・  
お問い合わせは

喜多方市生活サポートセンター (社会福祉法人 喜多方市社会福祉協議会内)  
☎0241-23-7373までご連絡ください。

## ～新型コロナウイルス感染症特例貸付を借り入れた皆さまへ～

令和6年から償還が始まる方へは全額免除、すでに償還が始まっている方へは一部免除の案内が送付されています。いずれも **令和5年度の住民税が非課税の方が対象となります。**

免除には申請が必要です。申請書が届かない方は福島県社会福祉協議会までご連絡ください (024-523-1250:平日9～17時)。

ご不明な点等ございましたら、喜多方市生活サポートセンター(0241-23-7373)、または、福島県社会福祉協議会までお問い合わせください。



～「これからのこと」一緒に考えませんか?～

## 喜多方市成年後見相談センター

～相談センターが実施していること～

- 成年後見制度全般の説明・相談
- 適切な相談窓口、機関の紹介
- 成年後見制度の利用に向けた専門職への相談
- 申立手続きの支援
- 成年後見制度の利用を検討するための会議の開催
- 出前講座 など

成年後見相談センターでの相談は**無料**です。



ご相談・  
お問い合わせ

### 喜多方市成年後見相談センター

(喜多方市社会福祉協議会 権利擁護推進室)  
〒966-0043 喜多方市宇上江3646番地1(喜多方市総合福祉センター内)

TEL.0241-23-7373 FAX.0241-23-3296

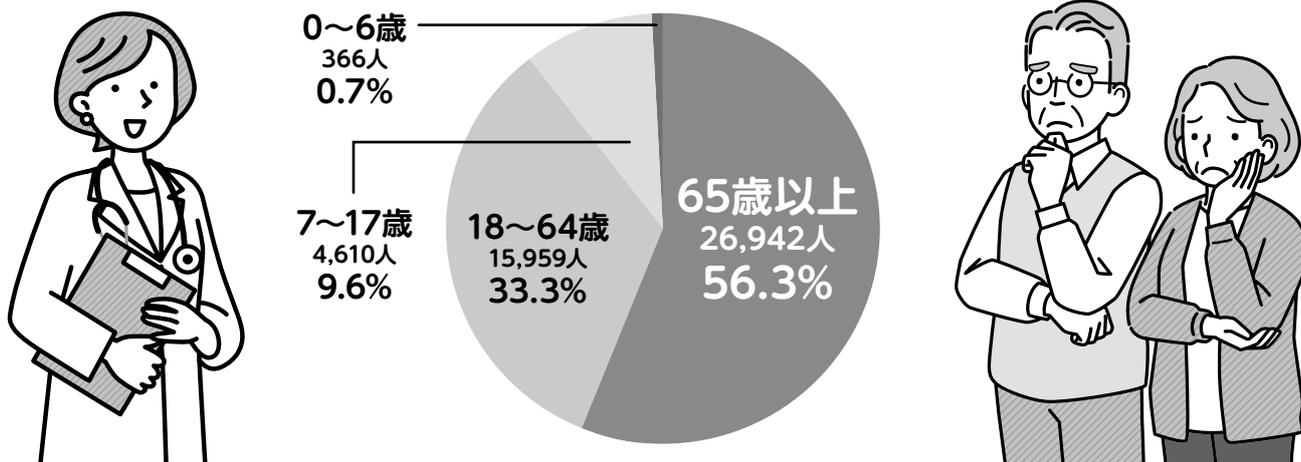
喜多方市成年後見相談センターは、成年後見制度に関する説明・相談、その方に適した相談窓口、機関の紹介、広報・研修などを通して、成年後見制度の利用の促進を図ることを目的とする機関です。

# 喜多方市地域包括支援センター からのお知らせ

**熱中症** 高齢者はとくに注意を!

**熱中症がもっとも多いのは65歳以上**

熱中症の救急搬送人数



のどが乾いていなくてもこまめに水分・塩分を補給しましょう

1日あたり  
1.2L(リットル)を  
目安に



- 1時間ごとにコップ1杯
- 入浴前後や起床後も  
まず水分・塩分補給を

※水分や塩分の摂取量は  
かかりつけ医の指示に従いましょう。



地域包括支援センターは高齢者の皆さんの  
お体や生活に関するさまざまな相談を受けています。 **お気軽にご相談ください。**

## 喜多方市地域包括支援センター

● **本所** 喜多方市総合福祉センター内 **0241(21)8856**

- **熱塩加納サブセンター** 熱塩加納保健福祉センター「夢の森」内 **0241(36)2336**
- **塩川サブセンター** 塩川保健福祉センター「いきいきセンター」内 **0241(27)4047**
- **山都サブセンター** 山都高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」内 **0241(38)3139**
- **高郷サブセンター** 高郷高齢者生活福祉センター「かたくり荘」内 **0241(44)7111**

通常の営業日 月曜日から金曜日(祝祭日、年末年始を除く) 8時30分～17時15分

延長相談 事前予約制 ..... 17時15分～19時30分  
※事前にご予約をいただき、相談対応いたします。

# 「寄付ありがとうございました」

お寄せいただいた寄付金は、地域福祉向上のため大切に役立たせていただきます。  
 (令和5年4月1日～令和5年6月30日受付分) (順不同・敬称略)

## 一般寄付

### 〈喜多方地区〉

- 喜多方市職員建設OB会
- ㈱レゾナック喜多方事業所
- 第37回センターまつり実行委員会

### 〈山都地区〉

- 中村 孝子

### 物品による寄付

### 〈喜多方地区〉

- 豊川町長泉寺
- 伊藤ひさ子

### 〔遺志による寄付〕

- 関柴町中里 鈴木 光博
- 下町北部 風間 義之
- 豊川町太郎丸 長澤 勝利
- 熊倉町熊倉下 渡部 敏
- 岩月町下岩崎 長澤 幸弘
- 岩月町治里 峯岸 大
- 慶徳町松野 鈴木 新一
- 桜町 佐藤 秀
- 上三宮町岩沢 清水喜代一
- 松山町吉志田 京野 和人
- 塗物町 栗城 一郎
- 東四ツ谷 齋藤 高
- 南町 三浦 英一
- 慶徳町豊岡 岩崎 祐一
- 関柴町京出 菊地 敏美
- 豊川町長尾 花見 俊春
- 上三宮町上三宮区 蓮沼 幸藏

### 〈熱塩加納地区〉

#### 岩尾

- 寺町二区 伊藤 智也
- 岩月町上田 福島 尚人
- 松山町村松二区 一重 道子
- 慶徳町新宮 後藤 直人
- 岩月町上田 岩本 充
- 熊倉町熊倉上 湯浅 貴
- 花園町 渡辺 宣佳
- 宮城県松島町 有田 善治
- 関柴町関柴 藤城 厚二
- 関柴町下柴 佐藤 澄男
- 岩月町下台 小檜山清志
- 関柴町平林 山中 孝
- 新道 小林 尚喜
- 上三宮町上三宮区 安部 昭洋
- 菅原町 澤田 笑子
- 塗物町 大橋 勝彦
- 東四ツ谷 井上 一雄
- ひばりが丘 冠木 栄子
- 豊川町太郎丸 齋藤 邦夫
- 熊倉町熊倉上 村岡 武幸
- 豊川町菅井 高橋 晋悟
- 西会津町 佐藤としよ
- 菅原町 塚原 正道
- 関柴町布流 高橋 仁
- 新仲町 宇津味守温
- 関柴町中里 田中 康久
- 塗物町 大竹 隆一
- 熊倉町小沼 小関 隆一
- 岩月町下台 菊地 健一

### 〈塩川地区〉

#### 下利根川

- 岩尾 二瓶 市郎
- 半在家 原 英二
- 赤崎林 松本 卓也
- 針生 遠藤 悟
- 針生 石井 忠行
- 針生 柳澤 信男
- 日中 猪俣 浩徳
- 大森 伊野 考一
- 熱塩 瓜生 泰弘
- 金屋 遠藤 諭
- 鷺田 山本 豊
- 花見 和彦
- 馬場 春彦
- 杉原 信一
- 杉原 信一
- 佐藤 克年
- 高田 秀治
- 弦弓 勝美
- 小島 勇喜
- 関本 和彦
- 渡部 渉
- 邊見 英憲
- 花見 明
- 眞壁 芳秋
- 三橋 現一
- 西鑑召 関本 現一
- 第3区 佐藤 弘健
- 第5区 蓮沼 慎一
- 第5区 新井田 顕作
- 猪俣 陽子
- 下利根川

### 〈山都地区〉

- 反田 中川 幸江
- 江添 古川 和也
- 寺内 齋藤佐智郎
- 館原 鈴木 勝
- 藤沢 高橋 忠夫
- 一ノ木 佐藤 正弘
- 堰沢 佐藤 和也

### 〈高郷地区〉

- 峯利田 道明 高志
- 塩坪 大竹 公子
- 夏井 赤城 保雄
- 塩峯 西村 照雄
- 田中 永島 良介

## 資源回収にご協力 ありがとうございます

ご協力いただいた皆様 ※順不同 敬称略

### △エコキャップ等▽

#### 企業・団体

- 本田金属技術㈱喜多方工場
- (福)天心会介護老人保健施設天心ケアハイッ
- ㈱コウキコンサルタント
- ㈱ダイナム福島塩川店
- 豊川町長泉寺
- 駒形公民館
- 松山公民館
- 関柴公民館
- 熱塩加納町赤十字奉仕団
- 山都町赤十字奉仕団
- ソーイング佐瀬
- 斎藤 健
- 百瀬隆夫
- 大竹良子
- 渡辺七郎
- 五十嵐純子
- 小林道代
- 岩橋広喜
- 関本紀子
- 豊子安勝
- 大塚千恵子
- 竹田久江



(㈱)ダイナム福島塩川店

5月1日号で掲載しました一般寄付に誤りがございました。訂正してお詫びいたします。  
 誤(喜多方地区)  
 五十嵐カツ子様  
 正(塩川地区)  
 五十嵐カツ子様  
 大変失礼いたしました。

※アルタブのみでの収集は終了し、タブを付けたままのアルミ缶での収集とさせていただきます。  
 ご協力をよろしくお願いいたします。  
 なお、スチール缶は取り扱っておりません。

## 令和5年度 家族介護者リフレッシュ事業のご案内

※上記のコースのうち、1家族につき1回(1名)参加できます。申込期間前は受付できません。  
 ※最少催行人数に達しない場合は実施致しませんのでご了承ください。

対象者

喜多方市民の方で、介護保険の要支援、要介護の認定を受けている方を在宅で常時介護している家族の方。  
 ※申込者多数の場合は、締切日前でも受付を締め切ることがありますのでご了承ください。

申込み

- ①参加される方のお名前 ②ご住所
- ③電話番号 ④担当の介護支援専門員
- ⑤介護を必要とされている方のお名前
- ⑥介護度 ⑦ご希望のコース
- ⑧集合場所までの送迎の有無

募集締め切り後、参加される方には詳しい内容をご通知いたします。  
 当日は喜多方市社会福祉協議会職員が同行いたします。

	① 日帰りリフレッシュ	② 一泊リフレッシュ
日時	令和5年 10月3日(火) 9:30発 17:00着	令和5年 10月12日(木) 9:30発 13日(金)16:30着
場所	二本松市・福島市方面 ●県男女共生センター(交流会) ●鮫富(昼食)、あづま果樹園 ●浄土平<磐梯吾妻スカイライン>	新潟県寺泊方面 ●寺泊岬温泉ホテル飛鳥(宿泊) ●寺泊市場通り ●わらアートまつり ●弥彦ロープウェイ
負担金	2,000円	5,000円
募集 予定人員	20名	20名
最少催 行人数	5名	8名
申込 期間	令和5年8月1日(火)～ 令和5年9月20日(水)	令和5年8月1日(火)～ 令和5年9月26日(火)

※現地でミニ研修や参加者相互の介護についての交流会を行います。

以上の内容を下記のいずれかに電話でお申込みください。

喜多方市社会福祉協議会 TEL 0241-23-3231

- 熱塩加納支所 0241-36-3112
- 塩川支所 0241-27-3948
- 山都支所 0241-38-3100
- 高郷支所 0241-44-7111
- 地域包括支援センター 0241-21-8856

## 令和5年度 ふれあい 社会福祉講座のご案内

社会福祉に対する理解と関心を深めるため、市民の皆様を対象とした『ふれあい社会福祉講座』を開催します。

テーマは

- 健康に関すること
- 地域づくりに関すること
- 教養に関すること 等を予定しています!

●会場/喜多方市総合福祉センター (喜多方市宇上江3646番地1)

●聴講料/無料 ※事前申し込みは不要です。

- 第1講 令和5年9月14日(木)午後2時～3時30分
- 第2講 令和5年9月21日(木)午後2時～3時30分
- 第3講 令和5年9月28日(木)午後2時～3時30分

講師につきましては現在調整中です。詳しい内容につきましては、決定次第、本会ホームページ、Facebook及びポスター・チラシ等でもお知らせいたします。

感染対策として、次のように取り組みながら開催いたします。  
 ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

①検温 ②手指消毒 ③マスク着用をお願いします。また、かぜ症状等体調がすぐれない場合にはご参加をお控えください。

## 第4回 ふれあい きたかた社協まつり

社会福祉協議会が行っている活動はもちろん福祉について考える機会として開催いたします!

福祉バザー品について

ご自宅に眠っている物がありましたら、お近くの社会福祉協議会本支所までバザー品のご寄付をお願いいたします!



- とき/令和5年9月30日(土)9:30～12:30
- ところ/喜多方市総合福祉センター
- 内容/●講談で知ろう! 成年後見制度 (講談師・神田織音氏)

- 福祉バザー
- 子ども用救護服などの写真スポット
- 市内福祉施設の販売ブース
- 水消火器による消火訓練 などなど!

お待ちしています!

